

## 地理歴史科（地理探究 B）学習指導案

日時：平成 30 年 6 月 5 日（火曜日）2 限

指導教諭：                      実習生：

学級：第 3 学年 B.C 組 27 名（男 13 名、女 14 名）

場所：3 年 B 組教室

### 1. 単元名

3 章 人口、村落・都市 4 節 都市・居住問題

### 2. 教科観

本単元では世界の人口問題、村落と都市の成り立ちや機能、本時の授業では先進国と発展途上国の都市問題について取り扱う。世界の都市が発展し先進国、発展途上国双方の都市における問題が発生してきた。その中で、日本を含めた先進国の都市問題や発展途上国の都市問題について知り、習得させることを目的とする。

### 3. 生徒観

本時の授業で取り扱う都市問題は都市の立地や発達、日本の都市を学び終わった後である。都市について興味、関心がある生徒については積極的な姿勢で授業に参加している。基本的に指名すれば答えるが、全体に質問すると発表する生徒は少ない。グループ活動をする際、グループの全員が意見を言えるようにすることが必要である。

### 4. 指導観

都市問題を取り扱うにあたって、都市部に住んでいない生徒に興味、関心を持ってもらうために実体験を踏まえながら、展開していく。経済発展していく中、現在起こっている都市の問題について認識を深めることができるよう、ペアやグループで話し合う機会を設け、積極的に授業に参加するように進める。

### 5. 単元の目標

世界の人口、都市・村落などに関する諸事象を取り上げ、それらの分布や動向などについて考察させるとともに、現代世界の人口、居住・都市問題を大観させる。人口問題では人口増加や人口構成の変化、移民労働者の増加、少子高齢化などの問題を認識させる。村落では村落の成り立ちや発達、形態と機能など、都市では都市の発達と機能や構造、大都市の分布、都市人口の増加による問題を認識させる。

### 6. 指導計画

#### 4 節 都市・居住問題

1 日本の都市（1 時間）

2 先進国、途上国の都市問題（1 時間）…本時

3 都市計画と都市再開発（1 時間）

## 7. 本時の目標

先進国、発展途上国の都市における問題を理解することを目標とする。

## 8. 教材

『新詳地理 B』(帝国書院)

『フォトグラフィア 地理図説 2017』(どうほう)

## 9. 評価

先進国の都市問題について理解できているか。

途上国の都市問題について理解できているか。

移民の影響について考え、ペアやグループで意見交換できているか。

## 10. 本時の展開

	学習内容	学習活動	教師の働きかけ	留意点等
導入 3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回のふり返り</li> <li>・先進国と途上国の都市問題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の都市について振り返る。</li> <li>・テーマを聞いた後、日本の都市で何が問題となっているのかを考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の政令指定都市などの都市について説明する。</li> <li>・本時のテーマを提示し、考えさせる。 「先進国と途上国の都市問題」</li> </ul>	
展開 39分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進国の都市問題について…</li> <li>・インフラについて</li> <li>・ドーナツ化現象について</li> <li>・スプロール現象について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフラについて考え、用語解説を読み理解する。</li> <li>・ドーナツ化現象を考え、理解する。ドーナツ化現象が起こるとどうなるのかについて考える。</li> <li>・スプロール現象を教科書と図を見ながら、理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフラについて、考えさせ教科書 191 ページのインフラの用語解説を生徒に読ませる。</li> <li>・ドーナツ化現象を説明する。また、ドーナツ化現象が起こるとどうなるのかについて考えさせる。</li> <li>・スプロール現象について、教科書 191 ページの用語解説を読ませることと図を描</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用語解説の場所を全員が把握していることを確認する。</li> <li>・用語解説の場所を全員が把握していることと図を描き終わ</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インナーシティ問題について</li> <li>・途上国の都市問題について…</li> <li>・プライメートシティについて</li> <li>・インフォーマルセクターについて</li> <li>・スラムについて</li> <li>・移民について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インナーシティ問題の仕組みや内容を教科書や資料集やプリントを使い、理解する。</li> <li>・プリントを見て、解説を聞いて、プライメートシティを理解する。</li> <li>・インフォーマルセクターについてプリントや教科書や資料集を使い、ホームレスやストリートチルドレンなどがそれに該当することを理解する。</li> <li>・先進国と途上国のスラムの形成場所を理解する。</li> <li>・移民による影響やそれに対する自分の考えを持ち、ペアやグループになって話し合う。その後、班ごとで発表し、他の班の発表を聴く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>き、説明する。</li> <li>・インナーシティ問題について教科書 195 ページや資料集やプリントを使いながら説明する。</li> <li>・プライメートシティを説明し、問題となっていることについても説明する。</li> <li>・インフォーマルセクターについて、プリントと教科書 193 ページの用語解説や資料集を使い、説明する。</li> <li>・スラムの形成される場所が先進国と途上国で違うことを説明する。</li> <li>・移民や政府が計画している移民制度を説明し、ペアや班で、移民による影響やそれに対するの自分の考え、他者の意見の話し合う場を設ける。その後、班ごとで発表するよう指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ったことを確認する。</li> <li>・用語解説の場所を全員が把握していることを確認する。</li> <li>・用語解説の場所を全員が把握していることを確認する。</li> <li>・全員がいずれかの班になるよう気をつけ、考えが出ないようであれば、プリントを配り移民のメリットとデメリットを説明する。</li> </ul>
まとめ 3分	本時のふり返り	移民についての総括や先進国、途上国の都市問題を思い返し、理解しなおす。	間違っていることなどないかも含めながら、本時の授業をふり返る。	